※令和３年度以前入学生用

学校番号	３１３

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	総合英語	2	第３学年	Tetra３

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・総合英語の授業は、英検・大学入試対策をしながら、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の力をつける授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。失敗を恐れずに、授業では積極的に活動に参加しましょう。

・速いペースで単語数を増やしていくため、日々の小テストの準備を行い、大学入試レベルの長文に対応できるようになりましょう。

・授業では、さまざまな表現活動（話すこと・書くこと）をします。「正しい英語を使うこと」に固執せず、相手に伝えようとする姿勢を大切にしましょう。また、自身の表現を振り返り、新たな表現方法を学んでいきましょう。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第３学年】履修科目：「総合英語」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
簡単な語を用いて自身に関する質問に答えることができる 既習文法表現を使って絵・写真の状況を説明することができる。	トークテスト 授業内のペア活動	簡単な語や基礎的な表現を用いて、与えられたお題について主張と理由を 80 語ほどで書くことが出来る。	授業内ライティングテスト 教科書の問題と定期考査	自身に関する質問について、決まった表現でゆっくりはっきり話されれば、内容を理解することができる。	ALT とのスピーチテスト	英検２級程度の問題を解くことができる。 300 語ほどの説明や対話を速読して概要を捉えることができる。	単語テスト 教科書の問題 定期考査

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	英語表現の能力	英語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
４月 ～ ６月 １８時間	単語テスト トークテスト 教科書 Unit１～６ 英検２級過去問	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける ・トークテストに向け、復習をしている	・教科書の Speaking のパートを用いて、与えられた表現を使ってやり取りする	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。 ・習った表現を使おうとしている	・日々のペアワークでの言語活動 ・トークテストでの評価
		「英語表現の能力」			
		・テーマに沿った内容でまとまった文章を書ける	・インターネットショッピングについて ・高校生が修学旅行で海外を訪れるべきか	・既習の表現を使って正しい英語で書ける ・テーマに沿った内容で、主張と理由が明確である	・英作文の評価
		「英語理解の能力」			
		・本文の概要を把握することができる ・英検２級過去問の内容を理解する	・教科書の E メールと評論文に関する問題を解く ・英検２級の過去問を解く	・根拠をもって正解できている。	・定期考査 ・問題演習
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・単語テストで７割以上の点数を取ることができる ・様々な表現方法について学ぶ	・単語帳で毎回テストを行う ・ALT のフィードバックを受ける。	・必要な知識を身に着けているかどうか ・ALT の話を理解できているか	・単語テスト ・プリントやり直し
８月 ～ １２月 ２０時間	単語テスト トークテスト 教科書 Unit７～１２ 大学入試問題	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける ・トークテストに向け、復習をしている	・教科書の Speaking のパートを用いて、与えられた表現を使ってやり取りする	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。 ・習った表現を使おうとしている	・日々のペアワークでの言語活動 ・トークテストでの評価
		「英語表現の能力」			
		・80 語程度でテーマに沿った内容でまとまった文章を書ける。	・幼少期から英語を学び始めることについて ・将来、より多くの海外の人が日本を訪れるかについて	・既習の表現を使って正しい英語で書ける ・テーマに沿った内容で、主張と理由が明確である	英作文の評価
		「英語理解の能力」			
		・本文の概要を把握することができる ・一般私立大学入試問題を解くことができる	・教科書の情報検索と評論文に関する問題を解く ・英検２級の過去問を解く	・文章のタイトルや各段落の主張を説明することができる ・根拠をもって正解できている。	・定期考査 ・問題演習
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・単語テストで８割以上の点数を取ることができる ・様々な表現方法について学ぶ	・単語帳で毎回テストを行う ・ALT のフィードバックを受ける。	・必要な知識を身に着けているかどうか ・ALT の話を理解できているか	・単語テスト ・プリントやり直し

※令和３年度以前入学生用

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
１月 ～ ３月 １２時間	単語テスト トークテスト 教科書 Unit１３～１５ チラシ/パンフレット	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける ・トークテストに向け、復習をしている	・教科書の Speaking のパートを用いて、与えられた表現を使ってやり取りする	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。 ・習った表現を使おうとしている	・日々のペアワークでの言語活動 ・トークテストでの評価
		「英語表現の能力」			
		・80～100 語でテーマに沿った内容でまとまった文章を書ける。	・将来家でロボットを持つ人は増えるか ・E メールへの返信	・既習の表現を使って正しい英語で書ける ・テーマに沿った内容で、主張と理由が明確である	英作文の評価
		「英語理解の能力」			
		・本文の概要を把握することができる ・必要な情報をチラシやパンフレットか　ら抜き出すことができる	・教科書の評論文に関する問題を解くことができる ・	・評論文を読み、正確に情報を読み取ることができる ・根拠をもって正解できている。	・定期考査 ・問題演習
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・単語テストで９割以上の点数を取ることができる ・様々な表現方法について学ぶ	・単語帳で毎回テストを行う ・ALT のフィードバックを受ける。	・必要な知識を身に着けているかどうか ・ALT の話を理解できているか	・単語テスト ・プリントやり直し